



Title	米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 米国議会審議（議会証言、議事録）（新聞報道   外務省外交史料館レファレンス番号：H222982）
Author(s)	-
Citation	平成22年度外交記録公開(4)No.4   公開日：平成23年2月18日   外務省外交史料館管理番号：A'3.0.0.7-1(257)   CD・DVD番号：H22-017
Issue Date	
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43842">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43842</a>
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

新聞報道

# 規模は縮小、機能強化

## 両三年に機構変革

### 国防長官 補給活動の中核に

【ワシントン二十一日電】二十一日発表された米陸軍補給委員会の報告によると、米政府は規模を縮小し、将来の補給活動の中核に国防長官の補給活動を置くことになった。これは同委員会の七ヶ月前に国防長官の報告に基づき、米政府は将来の補給活動の中核に国防長官の補給活動を置くことになった。これは同委員会の七ヶ月前に国防長官の報告に基づき、米政府は将来の補給活動の中核に国防長官の補給活動を置くことになった。



リード国防長官



リーサー陸軍長官

同委員会は、米陸軍の補給活動を縮小し、米陸軍の補給活動を国防長官の補給活動の中核に置くことになった。これは同委員会の七ヶ月前に国防長官の報告に基づき、米政府は将来の補給活動の中核に国防長官の補給活動を置くことになった。これは同委員会の七ヶ月前に国防長官の報告に基づき、米政府は将来の補給活動の中核に国防長官の補給活動を置くことになった。

日本海軍の補給基地を、規模は縮小するが、機能は強化される。米政府は将来の補給活動の中核に国防長官の補給活動を置くことになった。

## 沖繩を総合補給拠点に

### ベトナム分引き継ぎも

米陸軍長官の証言公表

【ワシントン二十一日電】米下院補給委員会は二十一日、一九七一年度国防予算案のなかで、四月十六日の報告に基づき、米陸軍長官は、ベトナム分を引き継ぎ、沖繩を総合補給拠点にする方針を示した。



リーサー陸軍長官

同委員会は、米陸軍の補給活動を縮小し、米陸軍の補給活動を国防長官の補給活動の中核に置くことになった。これは同委員会の七ヶ月前に国防長官の報告に基づき、米政府は将来の補給活動の中核に国防長官の補給活動を置くことになった。これは同委員会の七ヶ月前に国防長官の報告に基づき、米政府は将来の補給活動の中核に国防長官の補給活動を置くことになった。

# 返還後の沖縄米海兵隊 太平洋全域に出撃体制

## 脅威を受けている国の 海上で存在誇示

司令官が証言

【ワシントン二十三日電】阿部康典特派員、沖縄で新に編成されている米海兵隊は、一九七二年の沖縄返還後も、太平洋のあらゆる海域に出撃する体制をとるとの意向を二十三日明らかにされた。これは、一九七一年の米海兵隊の返還後、太平洋全域に出撃する体制をとるとの意向を二十三日明らかにされた。これは、一九七一年の米海兵隊の返還後、太平洋全域に出撃する体制をとるとの意向を二十三日明らかにされた。

## 沖繩に補給中枢

米陸軍長官が言明 ベトナム後に備え

【ワシントン二十三日電】給養補助を補給計画として行われ、この計画は、ベトナムに備え、沖繩に補給中枢を設けることである。米陸軍長官は二十三日、給養補助を補給計画として行われ、この計画は、ベトナムに備え、沖繩に補給中枢を設けることである。

返還に支障はない  
米陸軍長官発言 外務省が見解

【ワシントン二十三日電】米陸軍長官は二十三日、沖縄返還に支障はないと発言した。外務省は、この発言について、返還に支障はないと見解を示した。

# 沖繩に補給中枢

## 米軍、兵たん活動を再編

当局者が証言

【ワシントン二十三日電】米海兵隊は、返還後の沖縄に補給中枢を設けることである。米陸軍長官は二十三日、給養補助を補給計画として行われ、この計画は、ベトナムに備え、沖繩に補給中枢を設けることである。

## 海兵隊駐留続ける

【ワシントン二十三日電】米海兵隊は、返還後の沖縄に補給中枢を設けることである。米陸軍長官は二十三日、給養補助を補給計画として行われ、この計画は、ベトナムに備え、沖繩に補給中枢を設けることである。



リーサー 陸軍長官



チャップマン 司令官

【ワシントン二十三日電】米海兵隊は、返還後の沖縄に補給中枢を設けることである。米陸軍長官は二十三日、給養補助を補給計画として行われ、この計画は、ベトナムに備え、沖繩に補給中枢を設けることである。